



**WASA Birdman**

# 目次

01	鳥人間コンテスト2025出場決定!	03
02	会計レポート	04
03	WASA他プロジェクト紹介	05
04	WASA鳥人間Project公式HP紹介	06

# 鳥人間コンテスト2025出場決定!



## 代表挨拶

機友会NEWSをご覧のみなさま

ご無沙汰しております。早稲田大学宇宙航空研究会 WASA 鳥人間プロジェクト代表の田中です。

この度、私たちWASAは鳥人間コンテスト2025への出場が決定いたしました!!!

2年連続出場権を獲得できたのは、40代をはじめとした先輩方の多大なるご支援のおかげです。

改めて、御礼申し上げます。

琵琶湖での長距離飛行を達成するため、部員一同力を合わせて頑張っております。

引き続きのご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

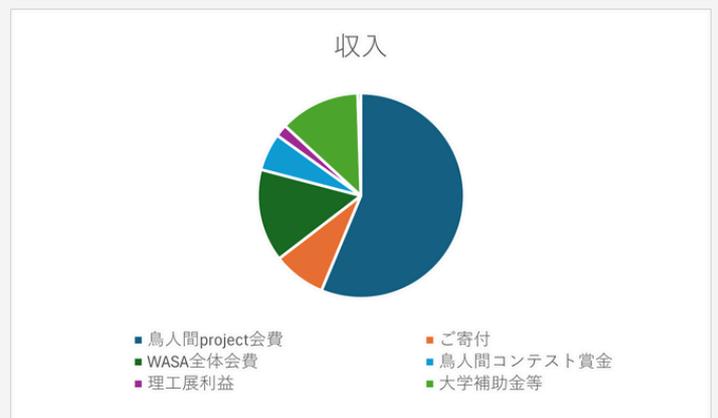
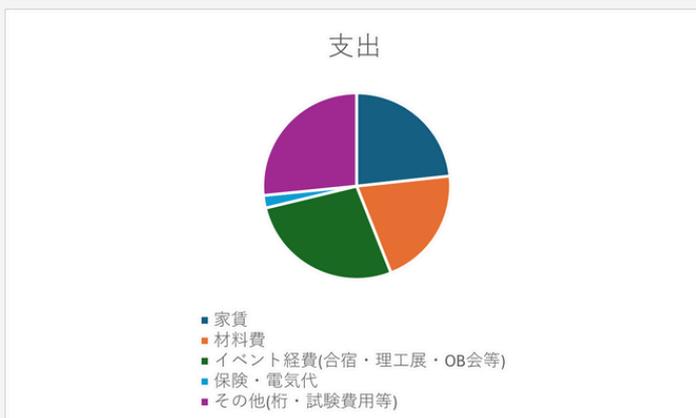
早稲田大学宇宙航空研究会 WASA 鳥人間プロジェクト  
代表 田中万丈

# 会計レポート

## —半期(8月～2月) 収支報告—

収入	
内訳	金額
鳥人間project会費	2862310
ご寄付	421223
WASA全体会費	743300
鳥人間コンテスト賞金	300000
理工展利益	97113
大学補助金等	640916
協賛	25150
計	5090012

支出	
内訳	金額
家賃	1003100
材料費	895612
イベント経費(合宿・理工展・OB会等)	1171796
保険・電気代	94616
その他(桁・試験費用等)	1146700
計	4311824



支出と収入の内訳は上記の通りです。

鳥人間コンテスト出場のための、テストフライト等の費用を考えると、ご寄付・ご支援に頼らず、会費のみで運営していくのは未だ厳しい状況です。

私たちの活動は、皆様のご支援によって支えられています。

今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

# WASA 鳥人間PROJECT 公式HPリニューアル

## WASA鳥人間HP

上記のリンクからもご覧いただけます

### 見どころ1 Press Releaseから新着情報を知れます

ホーム About Contact **Press Release** Flight Log 製作/設計技術 Gallery アクセス Blog 班紹介 2025新歓情報 Link Partnership

#### Gallery



**企画**

鳥人間コンテスト2024に出場しました

wasa.birdman · 8月 9, 2024

**企画**

理工展で焼き鳥屋を出店します

wasa.birdman · 8月 2, 2024

**ブログ** **試験飛行報告**

初回TF実施報告・次回TFのお知らせ

memberWASA · 4月 11, 2024

**ブログ**

全体・代表(チーフ)・広報

40代代表挨拶・鳥人間コンテスト2024出場報告・初回TFのお知らせ

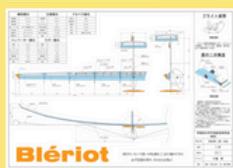
memberWASA · 3月 27, 2024

### 見どころ2 Galleryから過去の三面図など機体情報が見れます

ホーム About Contact Press Release Flight Log 製作/設計技術 **Gallery** アクセス Blog 班紹介 2025新歓情報 Link Partnership

2020

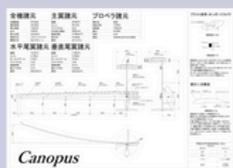
Blériot



Read more...

2019

Canopus



Read more...

2018

Albis



Read more...

早稲田大学宇宙航空研究会

# WASA 他プロジェクト紹介

早稲田大学宇宙航空研究会WASAには、機友会にご支援いただいている鳥人間Projectの他に、ロケットProject、天文Projectがあります。

WASA  
ROCKET

ROCKOON

ROCKET

CANSAT



WASAでは新入生を歓迎しています。新歓情報を見る>

## WASA ROCKET

We create exciting things for the world.

[WASAロケットHP](#)

上記のリンクからもご覧いただけます

## ロケットPROJECTを特集

モデルロケット、Cansat、ロックーンの3つから構成されています。鳥人間Projectの鳥人間コンテストのように、ロケットProjectは種子島ロケットコンテスト、愛媛何予共同気球実験に向けた活動をしています。

モデルロケット：モデルロケットとは火薬を用いて飛ばす模型ロケットです。手のひらサイズの機体から、全長が1mを超えるものまであります！

Cansat班：缶(Can)サイズの人工衛星(Satellite)という意味です。製作した小型の模擬人工衛星を50mほどの高さからパラシュートを使って落下させ、自律走行でゴールを目指すものです。

ロックーン：成層圏の気球からロケットを打ち上げ、上空100kmを目指します。モデルロケット班やCansat班の知識を結集させ、ロックーン方式の打ち上げを目指しています！

